

特集

新IT戦略に基づく電子政府の推進

2 ● 世界最先端IT国家創造宣言の改定について —電子政府の今後の展開—

総務省 行政管理局
調査官 大西 一禎

8 ● 政府情報システム改革に向けた 取組の進捗状況

内閣官房
政府CIO補佐官 長谷川 和人

13 ● 新たなオープンデータの展開に向けて —「課題解決型のオープンデータの推進」 への発想転換—

内閣官房 情報通信技術 (IT) 総合戦略室
内閣参事官 犬童 周作

19 ● 行政サービスの改革にむけた新たな取組

内閣官房
政府CIO上席補佐官 平本 健二

トピックス

26 ● 文字の架け橋 縮退マップ —文字情報基盤の円滑な導入へ向けて—

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)
国際標準推進センター長 田代 秀一

33 ● 行政における知的ロボットの活用と将来性 ソフトバンク 株式会社/ソフトバンクロボティクス 株式会社 首席エヴァンジェリスト 中山 五輪男

39 ● 行政・政治・市民参画に関するテクノロジーの あり方を考えるイベント 「パーソナル・デモクラシー・フォーラム(PDF)」 参加レポート

マカイラ 株式会社
代表取締役 藤井 宏一郎

44 ● シャドーエコノミーに対する 高度分析歳入システムの米国、英国の事例

SAS Institute Inc.
ヨーロッパ、アジア担当政府系機関ソリューションズ
ディレクター ジェローム・ブリシニック
SAS Institute Japan 株式会社
執行役員 阿部 浩也

52 ● 平成26年度調査研究「欧州主要国の電子政府 推進実態の調査研究」概要

一般社団法人 行政情報システム研究所
研究員 松岡 清志

連載企画

60 ● 民間企業におけるICT活用事例⑮ 「WASEDA VISION 150」を支えるICT —早稲田が変われば、社会が、未来が変わる—

早稲田大学 情報企画部 副部長
(ITストラテジー・国際連携担当)
基幹理工学部 情報理工学科 教授 酒井 哲也
早稲田大学 早稲田ポータルオフィス 兼
情報企画部 マネージャー 大前 研二

65 ● 「資源」としてのデータを考える② 大きく変わる行政サービス：キーワードは 「予測・予防」「マスから個」「民間サービス」

69 ● スマートパブリックの実現：利便性の高い 電子行政サービスを目指して④

マイナンバーの次に来るもの
—行政サービスの識別子：行政サービスIDとは (前編)—

75 ● 行政情報化新時代②⑥ マイナンバー制とビッグデータの未来

連載

78 ● 会員コーナー Vol.30

クラウドサービスへの潮流

日本オラクル 株式会社 クラウド・テクノロジー事業統括
データベースソリューション本部 公共ソリューション部
公共ビジネス開発担当シニアマネージャー 澤内 真人

82 ● 最新事情から探る電子行政の行方 No.15 次世代の電子政府に欠かせない 「追跡機能 (トレーサビリティ)」とは

84 ● 政治・経済を見つめて 360 「領土」問題とどう向き合うか

86 今月のキーワード No.76 アクティブ・ラーニング

87 エッセイ リー・クアンユーとシンガポール

88 Information